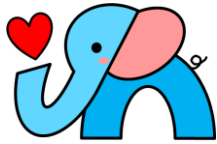


心(こころ)くん

城南小 学校だより



# 銀杏



【学校教育目標】 自立に向けて ともに磨き合う児童の育成

田布施町立城南小学校

## できているところから数える

新緑の美しい季節です。始業式、入学式から約一か月が過ぎ、子どもたちは新しい学年で担任とともに、さまざまなことにチャレンジしながら元気に過ごしています。

先日のPTA 総会および参観授業へのご来校、誠にありがとうございました。保護者や地域の皆様の温かい眼差しのなか、張りきっている子どもたちの姿は、とてもまぶしく感じられました。

さて、今年度も田布施町全体で「スクールワイド PBS（ポジティブ行動支援）」に取り組んでまいります。これは、子どもたちのポジティブな行動を認め励まし、望ましい行動を増やしていく取組です。

この取組の核心は、「できていないところからではなく、できているところから数える。」という姿勢にあると私は考えています。

人はどうしても、足りない部分に目が行きがちです。かつて我が子のテスト結果や活動を見た時、「あと少しだったのに、残念だったね。」という声かけをしていた自分を思い出します。今、振り返ると、まずはできたところをほめた上で、次につなげる話をすればよかったと後悔しています。

ポジティブ行動支援も同じではないでしょうか。まずは、できているところに目を向けて認める。その積み重ねがネガティブな行動の減少につながります。認められる喜びは、子どもも大人も同じです。子どもたちのよりよい成長を願って、町全体で同じ方向を向いて取り組めることを、大変心強く感じています。

保護者の皆様、地域の皆様にはぜひ本取組へのご理解をいただき、引き続き、ともに歩んでいただければ幸いです。どうぞよろしくお願い申し上げます。



校長 坂井 純子



入学したばかりの1年生を6年生が優しくサポートしてくれたおかげで、1年生は随分と学校生活に慣れてきました。

今ではサポートなしで、朝のお片付けなども進んでできるようになりました。